



東村くにひろ励ます会ニュース
**HIGASHIMURA
NEWS 2017**

vol. **02**



3つの挑戦が実現!

都議会史上初

- 1 議員報酬を20%削減 年間4億4000万円を都民に還元
- 2 政務活動費を減額、ネット公開 不正防止へ、
全国トップクラスの情報公開
- 3 費用弁償・議員特権(肖像画などの表彰)を全廃
都民目線で議会改革

3月30日、東京都の2017年度予算が全会一致で可決、成立。これにより、都議会公明党が昨年11月より掲げてきた「身を切る改革」「教育負担の軽減」「人にやさしい街づくり」の「3つの挑戦」がすべて実現しました。

「3つの挑戦」の一つ目、「身を切る改革」は、(1)議員報酬の20%削減(2)政務活動費の10万円減額(月額60万円から50万円)、領収書などをインターネット上で全面公開(3)定額支給されていた費用弁償の廃止——が実現しました。

二つ目の「教育負担の軽減」は、17年度予算で私立高校授業料が、年収約760万円未満の世帯を対象に実質無償化されます。

三つ目の「人にやさしい街づくり」は、鉄道駅へのホームドアの新設とエレベーターの新設を前年度から倍増します。また、公立小・中学校や都立高校などのトイレの洋式化を一気に進め、現状の約5割から20年度までに8割の洋式化を実施します。

アレルギー疾患向け 都が総合サイト開設 東村くにひろの訴え実る

東京都は4月21日、アレルギー疾患に関する総合サイト「東京都アレルギー情報navi」の開設を発表しました。

同サイトは、専門医などが監修し、疾患別、目的別に知りたい情報を検索でき、疾患に関する基礎知識のほか、自己管理方法、緊急時対応マニュアル、医療機関情報などが分かりやすく掲載されています。

東村くにひろは3月の予算特別委員会で、地域のどこに専門医がいるのかなど、アレルギー治療に関する情報提供の体制整備が急務だとして「都民に情報を周知するための取り組みが必要」と訴えていました。



HIGASHI
MURA
PHOTO



いつも応援
ありがとうございます!



盲学校最寄り駅に 「ホームドア」を 優先的設置を



都議会予算特別委員会が3月27日に開かれ、東村くにひろが質疑を行いました。

鉄道駅のホームドア設置について東村くにひろは、視覚障がいのある子を持つ母親からの切実な声を紹介し、児童・生徒が通う都立盲学校の最寄り駅などに、優先的にホームドアを設置すべきと主張。都は「関係局と連携し、設置が実現するよう鉄道事業者に要望する」と答えました。

HIGASHIMURA VISION をみんなにシェアします!

東村くにひろは、政策の進捗状況や活動の様子をメールマガジンやSNSなどでご案内しております。ぜひ、この機会にご登録ください。(複数登録可)



メルマガ登録



LINE@追加



Facebook

※QRコードを読み込み、手順に従ってご登録ください。

ホームページ▶<http://www.k-higashimura.com>